




# 心 技 体



 **TR** トラスト・メカ株式会社

842



## ご挨拶

日本の文化や技術力があらためて海外から評価され、企業が目指す目標に一丸となり取り組み、モノづくりの魅力を発信してきたようにトラスト・メカも生産設備の設計開発を通して和合を大切にしながらお取引に誠実に向き合い、電子部品・自動車・省エネルギー・医療と目指すべき技術を提供して参りました。

これからの少子化による働き手不足という課題の一解決策として省力化や省人化のニーズが一層高まり、シニア世代の活躍が必要不可欠となる背景を見ますと、これからのトラスト・メカの役割もハードとソフトの面においてこれまで以上のサービスが提供できる様チャレンジを加速していくことが使命と捉えております。

その一環として弊社の社員が、間接・直接的なお引き合いを通して自ら成長している瞬間に立ち会える職場環境を作りあげる事をめざし、社員を平等に評価できる等級評価制度をつくり運用しております。

加えてトラスト・メカで技術を学び日本就労を目的とした外国人エンジニアを採用して日本の文化や道徳をはじめ先進技術のスキルを学びモノづくり技術者となれるような取り組みにもチャレンジしております。

また、2024年1月より新規事業として食品工場向けに包装工程の省力化事業を立ち上げました。異業種分野へのチャレンジとして自社の商品ブランドを拡販して社員モチベーション向上に努めると同時にこれからも新しい価値の創出を主として人材の育成、効率の良い生産方式に挑戦して社員と共に  
お取引先様の事業にこれからも貢献して参ります。



トラスト・メカ株式会社  
代表取締役社長 越後 浩

我々、トラスト・メカ株式会社は

ものをつくる「心」  
ものをつくる「技」  
ものをつくる「体」

この心、技、体を極め、常に顧客に  
信頼されるものづくりを通して、地域に貢献する

## 会社概要

創業	平成5年5月6日
資本金	1,500万円
役員	代表取締役会長 内出 覚 代表取締役社長 越後 浩 取締役工場長 後藤 広雄
敷地面積	15,200m <sup>2</sup> 第一工場面積 1,006m <sup>2</sup> 第二工場面積 640m <sup>2</sup> (倉庫含む) 第三工場面積 1,370m <sup>2</sup>
従業員数	44名(2024年10月現在)
事業品目	電子部品製造装置、各種生産用設備、 精密機械部品加工などの設計・製造・販売 包装事業部にて袋詰機の製造販売

### ISO 9001 認証

当社は2004年、いち早くISO認証取得に向けた準備をスタートさせ、2006年「ISO9001」の認証を取得しました。

以来、お客様や社会のニーズに応え得る製品やサービスを提供し、ニーズを先取りしたご提案もできるよう、常に品質やシステム管理を徹底させています。



JQA-QMA13046

## 沿革

1993年 1月	資本金1,000万円でトラスト・メカを設立
1993年 5月	新社屋にてプレス金型加工メーカーとして操業開始
1994年11月	自動化生産設備の設計・製作を開始
1997年 8月	工場規模を1,000m <sup>2</sup> に増床、増設
2000年 1月	資本金を1,500万円に増資
2005年 4月	工場敷地を8,700m <sup>2</sup> に拡張
2006年12月	ISO9001認証登録
2009年10月	技能検定合格者「技能士」が誕生
2012年 1月	「I-CAD」3D機構設計を開始
2012年11月	自動車関連事業に参入
2014年10月	第二工場640m <sup>2</sup> (設計組立室・食堂)完成
2016年 8月	ものづくりマイスター認定の表彰を頂く
2017年12月	医療用生産設備事業に参入
2019年 9月	工場敷地を15,200m <sup>2</sup> に拡張
2019年10月	技能検定合格者が22名の「技能士」となる
2023年 1月	当社設立30周年を迎える
2023年 1月	第三工場1,370m <sup>2</sup> が完成する
2024年 1月	包装事業部新設

確かな技術とアイデアで  
オリジナル製品を開発

包装事業部

顧客である医療機器メーカー様から、これまで人の手により袋詰めされていた部品梱包の省力化について相談されたのがキッカケとなり、自動袋詰め包装機の開発に着手しました。これによって部品製造から後工程までを一貫して提供できる体制が整ったわけですが、包装という分野は実は幅広く、潜在的な需要が多くあるとの気づきを得ました。弊社のような業界はもちろんのこと、全く畑の違う食品分野などからも問い合わせが相次ぎ、引き合いもあることから2024年1月、包装事業部を立ち上げました。さらなる販路拡大のためには従前の営業スタイルとは異なる、分野を超えたアプローチが必要。そのため柔軟な発想と提案力にさらに磨きをかけ、新規開拓に注力して参ります。

◆製品代表例



省人化・省力化で  
事業に貢献

水産物、農産物、菓子類、  
医療品、電子部品

パケッチPro (Paketchi TRMV)

- 任意の袋サイズの開口、閉口シール溶着まで
- 専用トレーの脱着交換可能
- パケットの洗浄可能

大きさ 1000 (W) × 1830 (L) × 1400 (H)

仕 様	1袋あたり:12~13秒
	重量:約510kg
	電源:100V/15A
	空気圧:0.5Mpa

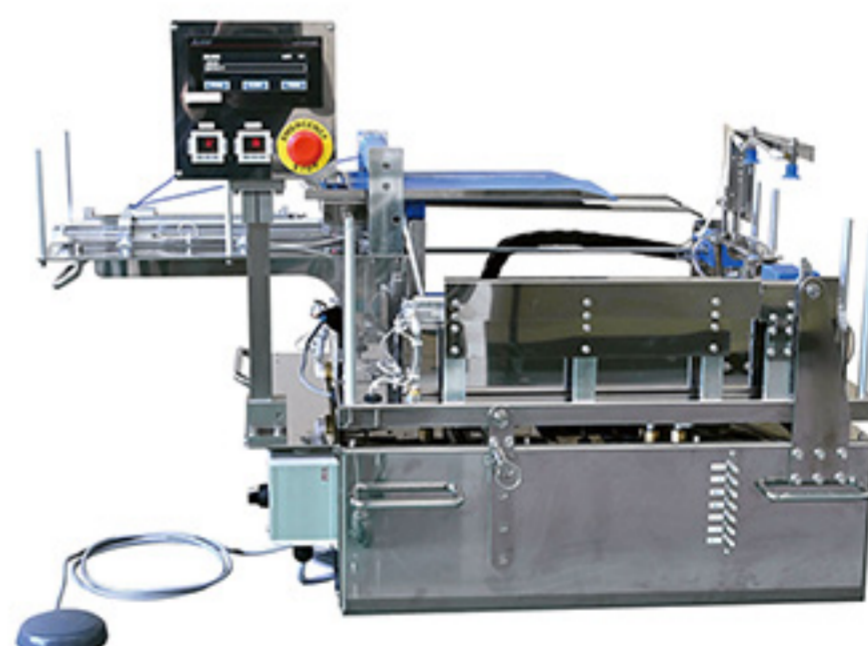


パケッチ縦型・標準 (Paketchi TRDV)

- 小型で持ち運びが自由
- 詰め物1kgまで可能
- 袋のサイズに合わせて充填管(ホッパー)の交換が可能

大きさ 485 (W) × 660 (L) × 467 (H)

仕 様	袋サイズ:240(W)、400(L)
	重量:23~24kg
	電源:100V/15A
	空気圧:0.5Mpa



パケッチ横型 (Paketchi TRDT)

- 製品を横(斜め)に投入できる為、袋底での製品の押し潰しや形崩れを防止
- 角度は0~15度まで可能

大きさ 574 (W) × 971.5 (L) × 694 (H)

仕 様	重量:約50kg
	角度:0~15度
	電源:100V/15A
	空気圧:0.5Mpa

## 設計者と加工者の連携で 圧倒的スピード感と価値の追求

## 営業開発部

「営業」と「設計」を一つの組織として集約し、一貫性を強めることで達成できるのが生産性のアップです。そのため、打ち合わせ段階で担当営業と設計者が同行し、お客様のニーズを正しく把握した上で、早い段階において総体的なアドバイスを行えることが弊社の大きな強みになっています。そこに必要なのは幅広い知識と豊かな経験値、そしてコミュニケーション力も含めた対応力であり、さらには信頼を得るための人間性も。お客様との直接的な関わりは、人としての成長に欠かせない要素です。

弊社では創業以来、若手の育成においては「技術の前にまずは人としてのレベル向上」を大切にしており、それを補完するための人材教育も充実しています。



## 省人化自動設備の設計～制御 地域NO.1の精鋭部隊

## FA部

当部署は、設備組立と電気制御を一つにしたFA(Factory Automation)部として組織化されています。大きく電子部品・自動車・医療等の分野において、受注した生産設備の設計から組立～プログラミング制御が主業務であり、こちらで組立てて完成となります。最終的には、お客様の工場に納品され正確に稼働するまで気が抜けませんが、ものづくりの最終工程から完成段階に立ち会えるという喜びは格別であり、大きなやりがいを感じています。仕事の内容について、一見すると難しそうと思われがちですが、弊社では技能検定にも力を入れており成長できる環境も整っております。また「自分の人間性を磨けば技術は後からついてくる」とは弊社の考え方で、まずは仕事に誇りを持つ事によって探究心も高まり、結果、スキルアップに結び付くと思っております。



ものづくりの本質に従い

付加価値の高い商品創り

## 製造部

製造部の業務は、大きく切削加工、ワイヤー放電加工、研削加工の3つに区分されます。生産設備を構築する、複雑で多種多様な部品を一からつくり出すわけですが、プログラムを作り、機械加工を自動制御するマシニングセンタにより精度の高い部品加工を行なっています。少数精鋭を掲げる弊社では、プログラミングはもちろん、機械操作においても常に技術の向上を目指し取り組んでおり、他社ではできなかった案件が回ってくることも度々あります。難易度の高い要望を伝えられることも多く、どんな難題でもいかに正確かつ迅速に仕上げるかが常に問われるところですが、それぞれの道のプロフェッショナルが集まり、長年の経験に培われた技術力の高さでそれを可能にしています。どんな難題もやり切り応える。それが弊社のスタイルです。



### 提案型ものづくり

お客様の設計情報に、  
付加価値を付ける開発行動を  
サポートします。

### トラスト・メカの 強み

#### 社内にて 一貫生産体制

設計～加工～組立～制御を  
オールインワンで  
社内にて完結。

#### 幅広い対応力

ベテランエンジニアが  
お客様の困りごとに  
スピーディに対応致します。

## 社内木鶏会の取り組み

「人間力」の向上を目的として、当社では月刊誌「致知」をテキストとして、語り合う「社内木鶏会」(しゃないもっけいかい)を月1回開催しています。2016年2月に木鶏会を開始し、2024年度は98回を超える予定です。開始前と比較しますと、社員の仕事に対する意欲が格段に向上しました。それは、木鶏会が年齢職責関係なく、3、4人の小グループになり「美点凝視」の意見交換をしますので、社員一人ひとりが互いに理解する場となることで、信頼関係の構築にも大変役立っております。



## 技能検定への取組

当社は社員の「人間力」と「技術力」の向上を目指し、社員の技能検定受験を推奨してきました。

その結果2013年10月、技能職22名のうち17名が「技能士」に。この取組が認められ、2013年11月、厚生労働省の職業能力開発協会より感謝状を受けました。なお「技能士」には、特別手当が支給されています。2024年3月現在、技能士44名(特級1名、1級14名、2級29名)が在籍しています。ものづくりマイスターも3名認定されています。



## 社員研修とグローバル人材の活用

弊社では中途入社もあり、中には前職が全く違う業種の方が技術職に就く場合もありますが、教育訓練が充実している事や先輩社員の指導もあり、技術の習得が非常に速くかつ確実なため、遜色なく従事して頂いております。福利厚生的な面では社員旅行や年間のイベント開催も多く、それが円滑なコミュニケーションづくりに大いに役立っています。

また、日本就労を目的とした外国人エンジニアの育成に取り組んでおり、現在ベトナム出身の方が4名在籍しています。言葉の壁に心配しましたが、今では十分にコミュニケーションをとる事ができています。



## チームビルディングとコミュニケーション ～福利厚生～

弊社の「社内一貫生産体制」にとって各部門間と社員とのコミュニケーションは非常に大切です。年間行事としての実施される新年会、忘年会、社員旅行などは非日常の場を体験することで創造性を刺激し、業務改善や新規プロジェクトのアイデアを引き出すことに繋がっています。



- 2024年  
横浜・鎌倉方面 1泊
- 2023年  
北海道 1泊
- 2022年  
長野県・富山県(黒部) 2泊
- 2021・20年  
コロナ禍のため未実施
- 2019年  
山形県 1泊
- 2018年  
青森県 1泊
- 2017年  
北九州・広島県 2泊
- 2016年  
北陸(白川郷)

# TR トラスト・メカ株式会社

〒981-4413 宮城県加美郡加美町鳥屋ヶ崎字泥坂屋敷114番地1

TEL: 0229-67-7026

FAX: 0229-67-7028



<https://trust-mecha.jp/>

